

茶情報

No. 177号 令和3年8月31日

発行所 三重県茶業会議所

三重県津市桜橋1丁目649番地

三重県農業共済組合 桜橋会館内

TEL (059) 226-8551

FAX (059) 227-9654

令和3年度通常総会を開催

令和3年度、三重県茶業会議所通常総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、会頭、副会頭等少数の役員の参加をもって、6月28日（月）三重茶農業協同組合（四日市市水沢町）で開催いたしました。

事前に書面決議を依頼した58名の代議員中39名の回答と総会出席者4名により、上程されました議案はすべて原案通り承認されましたのでその概要を記載いたします。



令和3年度事業計画

お茶は、人々の暮らしの中に深く溶け込み、生活にゆとりと潤いをもたらす飲み物として広く利用されてきましたが、近年、日本茶の需給バランスが崩れ価格低下を招くとともに、新型コロナウイルス感染症対策として社会・経済活動の自粛、行動変容が求められ、お茶を始めあらゆる商品の需要、サービスが縮小し、生産者・商工業者などが厳しい経済環境におかれています。

こうした状況のなか、国、県、市町においても様々な事業継続や販売促進の支援措置が講じられ、当会議所の会員においても、こうした事業を積極的に活用して自らの経営の維持と将来の発展を目指した活動が行われています。

一方で、これまで取り組んできた、三重県で生産された安全・安心で良質な「伊勢茶」を消費者に飲んでいただくことや「伊勢茶」に関する歴史・文化などの情報発信、ブランド力の向上については、コロナ禍、その活動が制限されることから一層の工夫が必要となっています。

そこで、本年度は、東京オリンピック・パラリンピックなどが開催されることもあり、厳しい状況下においても、将来に向けての伊勢茶の体質強化を念頭において、生産者、加工・流通

目	次
1、令和3年度通常総会を開催	1
2、お知らせ（速報）	3
3、役員及び役職の一部変更	4
4、退任された熊崎前常務理事からのメッセージ	4
5、三重県茶業会議所 代議員・役員名簿	5
6、令和2年度事業報告	6
7、関係組織の令和2年度活動状況と 令和3年度活動計画の概要紹介	9
8、トピックス	
緊急販売促進事業（令和2年度補正予算）の実施状況 ..	11
日本茶業中央会への加入	11
神宮奉納2年ぶりの隊列で、マスコミ等に情報発信 ..	12
三重県議会で茶議員連盟設立	12
9、三重県茶業会議所茶業振興費徴収規定	13

業者等が一体となって英知を結集し、下記の基本方針に沿い、伊勢茶ブランドの拡大・浸透を図って行きます。

○伊勢茶のブランド力強化・消費拡大

日本茶の文化的価値やお茶のもつ機能や効能等とともに、伊勢茶の特徴や良さをわかり易く情報発信し、県内外の消費者・実需者に対してお茶のある暮らしに向けた生活スタイルの提案を行います。

○良質な伊勢茶の生産・経営基盤の強化

三重県茶業が将来に向け安定的に持続するため、県・市町や関係団体等と連携して、高品質なお茶の生産、計画的な茶樹の更新、経営コスト及びリスクの削減、担い手の育成などに取り組みます。

○消費者に信頼される安全安心な伊勢茶づくり

生産から加工・流通、消費に至る安全・安心の確保に向け、GAPの取得による品質管理・生産工程管理やHACCPの考え方を取り入れた衛生管理等を進めます。

○コロナ禍の影響にも負けない組織体質の強化

コロナ禍、県内茶業界を牽引してきた各組織等においても、事業縮小が余儀なくされ、世代交代も進んでいることから、将来に向けての組織体質強化や人材育成などに取り組みます。

(伊勢茶のブランド力強化・消費拡大)

1 伊勢茶リーフの需要拡大事業（継続）

「淹れ方教室」を通じリーフ茶の需要拡大を図るとともに、地域の茶業組合による小中学生を対象にした「お茶でうがい運動」等の支援活動等、伊勢茶のPRを行い、緑茶ファンを増やす運動に取り組みます。

・「淹れ方教室」の開催

- (1) 高等学校、一般グループ、イベントなど様々な場面、対象に対する淹れ方教室の実施
- (2) 伊勢神宮「伊勢茶接待所」開設

以上の事業については、県茶業青年団、県茶生産青年会、日本茶インストラクター協会三重県支部、伊勢茶推進協議会の協力を得て実施します。

2 伊勢神宮「伊勢茶（新茶）」奉納事業（継続）

本年度で18回目となる伝統的な行事として、新聞、テレビ等でのPR効果も期待出来ることから引き続き実施します。

3 伊勢茶認証店支援事業（継続）

本年度も引き続き申請を受け付け、情報発信方法等の工夫等制度の充実を図り、伊勢茶の認知度向上・販売促進を目指します。

(良質な伊勢茶の生産・経営基盤強化)

4 「第2期伊勢茶リフレッシュ運動」推進事業（継続）

令和3年度も国の茶改植等支援事業に取り組みます。

・国補事業：茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進

5 品質向上・品評会参加事業（継続）

茶生産技術の向上と良質伊勢茶生産の発揚の場として関係機関の協力を得て、伊勢茶振興大会を開催するとともに、各種品評会への参加を促し、上位入賞を目指します。

- (1) 第75回全国茶品評会（関東）及び第73回関西茶品評会（奈良県）
- (2) 出品茶品質向上奨励金の交付

（消費者に信頼される伊勢茶づくり）

6 「安全安心な伊勢茶づくり運動」推進事業（継続）

食品衛生法の改正への対応やグローバルGAPの認証取得は、伊勢茶の安全安心の高度化、さらには茶の輸出促進にも寄与することから、取得等支援を行います。

（組織活動の強化）

7 地区茶業組合等活動助成事業（継続）

地域における組合活動の推進と「伊勢茶の需要拡大」、「伊勢茶リフレッシュ運動」「安全安心な伊勢茶づくり運動」への取り組みを強化するため茶業組合等へ助成します。

8 後継者等育成組織助成事業（継続）

後継者育成の重要性に鑑み、後継者等育成組織の活動を支援助成します。

（県茶業青年団、県茶生産青年会、県手もみ茶技術伝承保存会、日本茶インストラクター協会三重県支部）

9 茶情報等の発行（継続）

茶情報（年2回）及び技術情報等を発行します。

お知らせ（速報）

第75回全国茶品評会及び 第73回関西茶品評会の情報

○第75回全国茶品評会審査会及び入札販売会は11月以降に延期されました。

○第73回関西茶品評会審査会が8月3日～5日に実施され、深蒸し煎茶の部で（有）深緑茶房 **仁田 勲** 様が農林水産大臣賞を受賞するなど県内出品茶が好成績を収めました。

また、深蒸し煎茶の部で松阪市、かぶせ茶の部で四日市市が産地賞第1位となりました。

[役員及び役職の一部変更]

組織代表者等の変更に伴い、次のとおり役員が代わりました。

選 出 組 織	退 任 役 員	新 任 役 員
全農三重県本部	中村 厚司	大瀬 憲一 ※
三重県茶商工業協同組合	原 昭義	安田 伸 ※
〃	安田 伸	中嶋 浩喜 ※
四日市茶業連合会	増田 潤治	田中 宏典
鈴鹿市茶業組合	大野 博司	水野 純志 ※
久居・一志茶業組合	村木 重和	横谷 威
松阪市茶業組合	中村 治郎	中村 吉勝 ※
〃	中村 吉勝	青木 俊己
度会町茶業組合	大西 保	中森 大 ※
〃	玉村 肇久	喜多 嘉一
三重県茶業青年団	堀内 洋介	原 辰徳
三重県手もみ茶技術伝承保存会	中森 慰	市川 泰三
学識経験者	熊崎 圭介	後藤 健治 ※

※は、総務理事

また、役員の交代に伴い、次のとおり役職も代わりました。

役 職	選 出 組 織	退任役員	新任役員
副会頭	全農三重県本部	中村 厚司	大瀬 憲一
副会頭	三重県茶商工業協同組合	原 昭義	安田 伸
常務理事	学識経験者	熊崎 圭介	後藤 健治
監事	度会町茶業組合	玉村 肇久	喜多 嘉一

退任された熊崎前常務理事からのメッセージ

平成26年から本年まで、足かけ8年お世話になりました。ありがとうございました。今後は、後藤健治氏が常務理事の任に当たりますので従前と変わらずご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

さて、務めさせていただいた8年の間、印象深い出来事はやはり平成28年度の全国お茶まつりと平成30年度の関西茶業振興大会でした。県、市町、農協の皆さんのご指導・ご支援と会頭を始めとした会議所の役員・生産者の皆さんの頑張りで開催できたと感慨深く思っております。

また、この8年間は県内茶業界の指導者が何人か交代されました。退任後も後進のご指導をお願いしておりますが、前三重茶農協組合長の堤様、前県茶商理事長の原様には逝去されました。大変惜しい人材を亡くしたと思い、心よりご冥福をお祈りします。

茶業界は、令和になり新型コロナウイルスなどの試練が続き、先が見えないようにも思いますが、コロナウイルス後のために取り組みまれ、生産者、市場関係者、茶問屋、小売りのお店それぞれに活気に満ちた活動が戻り・続くことを願っております。



三重県茶業会議所 代議員・役員名簿



任期：R2年6月～R5年6月

構成団体名	代議員	内役員	代 議 員 名	役 員 名
全農三重県本部	2	1	大瀬憲一・宮崎博之	大瀬憲一
県茶商工業協同組合	4	4	安田 伸・中嶋浩喜・川原 登 伊藤貴彦	安田 伸・中嶋浩喜 川原 登・伊藤貴彦
三重茶農業協同組合	4	2	豊田栄之・大野博司・中尾伸次 原 誠	豊田栄之・大野博司
桑名市茶業組合	1	1	伊藤公一	伊藤公一
いなべ市 大安町茶生産組合 北勢町茶業組合	2	1	伊藤哲也 片山善紀	伊藤哲也
菰野町茶生産組合	3	1	矢田長衛・片岡正人・曾根武夫	矢田長衛
四日市茶業連合会	9	4	矢田宗久・田中宏典・豊田宗浩 清水克司・鎌田俊充・伊藤俊也 小林賢二・本郷圭三・古川真幸	矢田宗久・田中宏典 豊田宗浩・清水克司
鈴鹿市茶業組合	7	3	水野純志・今村知寛・山際基司 伊藤力一・名村芳樹・松井 健 村上雅樹	水野純志・今村知寛 山際基司
亀山市茶業組合	3	2	伊達謙二・一見守一・市川泰三	伊達謙二・一見守一
関町茶業組合	1	1	伊藤ちなみ	伊藤ちなみ
芸濃町茶生産組合	1	1	竹尾和郎	竹尾和郎
久居・一志茶業組合	3	1	横谷 威・山中重範・菅尾充孝	横谷 威
松阪市茶業組合	4	2	中村吉勝・青木俊己・高橋 徹 村瀬成郎	中村吉勝・青木俊己
多気町茶業組合	3	1	加藤健一・大西正巳・大嶋博文	加藤健一
大台町茶業組合	4	2	中西一浩・松田典久・西村光弘 上岡國彦	中西一浩・松田典久
松阪市茶商組合	2	1	塚本泰弘・杉本怜子	塚本泰弘
伊勢市茶商組合	1	1	永井一誠	永井一誠
大宮町茶振興協議会	1	1	西村敏博	西村敏博
度会町茶業組合	3	2	中森 大・喜多嘉一・畑中勇作	中森 大・喜多嘉一
伊賀茶業組合	1	1	北森 徹	北森 徹
県茶業青年団	1	1	原 辰徳	原 辰徳
県茶生産青年会	1	1	水野純志	水野純志
県手もみ茶技術伝承保存会	1	1	市川泰三	市川泰三
学識経験者	2	2	鎌田隆郎・後藤健治	鎌田隆郎・後藤健治
計	64	38		

顧 問	中嶋 正・田中利宣
-----	-----------

令和2年度事業報告

(伊勢茶の生産状況)

令和2年の茶の状況は、元年からの低価格相場の懸念から、品質重視の摘採で高品質の茶が生産されましたが、世界的に新型コロナウイルス感染症が拡大し、国の内外で人・物流の途絶が進み、八十八夜の新茶商戦もふるわず、生産量、価格とも前年を2割近く減少しました。2番茶も1番茶の安値に影響され、刈り落としの茶園もみられ、秋番茶は露地モガの需要も少なく、全般に大変厳しい状況となりました。全国的な茶価の低迷等の状況に対応し、5月には国において高収益作物次期作支援交付金や茶販売促進緊急対策事業などの支援策が講ぜられました。

(事業概要)

このようななか、令和2年度については、

- (1) 伊勢茶のブランド力強化・消費拡大
- (2) 良質な伊勢茶の生産・経営基盤の強化
- (3) 消費者に信頼される伊勢茶づくり

を基本方針として、取り組みましたが感染防止の「3密」回避のため、多くの事業を、休止、縮小せざるを得なくなりました。

1 総会・役員会等

(1) 令和2年度総会

令和2年7月2日(木) (三重茶農協会議室) 令和2年度通常総会 書面決議

(2) 役員会等

令和2年6月1日(月) 役員への総会資料案の文書送付、意見聴取

令和2年8月25日(火) (三重茶農協) 会頭・副会頭打合せ

・事業実施状況、今後の予定・検討事項について

令和2年9月16日(水) (農業共済会館)

・2年度事業実施状況、要望活動、国補助事業について

・食品衛生法の改正について、伊勢茶認証店の承認について 等

令和3年2月4日(木) (農業共済 桜橋会館)

・公益社団法人日本茶業中央会への参画について、アンケートの結果について、要望に対する回答について 等

令和3年3月30日(火) (農業共済 桜橋会館)

・2年度事業実績報告(案)・次年度事業方針(案)

(3) 監査会

令和2年5月29日(金) (農業共済会館) 元年度監査

(4) 要望活動等

・伊勢茶産地の視察及び消費拡大に向けたPR 6月26日(金)

水沢町 水沢かぶせ会茶園 知事、田中会頭ほか

・自民党三重県連、新政みえ 書面で要望

・知事と農業団体との意見交換会 11月2日(月) 会頭

・11月6日付けで国に「高収益作物次期作支援交付金に関する緊急要請書」を三重県、三重県農業協同組合中央会、三重県花植木振興会と連名で提出

- ・立憲民主党 団体懇談会 11月21日（土） 会頭、副会頭
- (5) 三重県茶業会議所の業務等に関するアンケートの実施について
 - ・令和2年12月9日～令和3年1月15日
 - 会議所役員38名、代議員26名、市場4名、三重県3名、茶関係市町12名、茶関係JA7名
計90名

（伊勢茶のブランド力強化・消費拡大）

2 伊勢茶リーフの需要拡大事業（継続）

「淹れ方教室」を通じリーフ茶の需要拡大を図るとともに、地域の茶業組合による小中学生を対象にした「お茶でうがい運動」等の支援活動等、伊勢茶のPRを行い、緑茶ファンを増やす運動に取り組みました。

(1) 高等学校等を対象とした「伊勢茶の淹れ方教室」

9月の役員会で同事業も含め淹れ方教室は原則休止となりました。

(2) 伊勢神宮「伊勢茶接待所」開設（昭和44年～）

神宮より休止の連絡がありました。

(3) 淹れ方教室等の展開

令和3年3月5日（金）三重県議会棟1階エントランスホールにて、三重県議会と共催で「おいしい伊勢茶の淹れ方教室」を開催しました。

コロナウイルスの感染防止に配慮し、机に1人掛けとし、1人に急須と湯呑と1煎茶パックを配膳し、湯はスタッフがそれぞれ給湯するなどの工夫を行い、県議会議員や県職員の方100名に実施しました。

3 伊勢神宮「伊勢茶（新茶）」奉納事業（継続）

17回目となる新茶の奉納を令和2年4月27日（月）、茶業会議所会頭と三重県手もみ茶技術伝承保存会会長及び事務局で新茶約4kgを奉納しました。

4 伊勢茶認証店支援事業（継続）

認証店の更新時期であり、意向確認とともに118店舗を掲載した伊勢茶認証店の小冊子を印刷しました。併せて登録された店舗に関する情報についてホームページの更新を行いました。

（良質な伊勢茶の生産・経営基盤強化）

5 第2期「伊勢茶リフレッシュ運動」推進事業（継続）

4茶業組合42戸の皆さんにより、改植9.6ha、新植4.0ha、台切り1.7ha、茶園整理1.2ha、てん茶用直接被覆資材1.5haが実施されました。

なお、会議所の茶園新植・改植奨励金の要望はありませんでした。

6 燃油価格高騰緊急対策

燃油価格の高騰による茶業経営の圧迫を軽減するため国の燃油価格高騰緊急対策 茶セーフティネット構築事業（平成30年度～令和2年度）に参加しました。

令和2年度の発動はありませんでした。また、3年度以降の事業継続希望の減少により今期をもって三重県は脱退しました。

7 品質向上・品評会参加事業

茶生産技術の向上と良質伊勢茶生産の発揚の場として、第74回全国茶品評会に参加し、普通煎茶4kg 3点、かぶせ茶28点、玉露3点、てん茶1点の計35点を出品しました。第72回関西茶業振興奈良県大会は中止となりました。

(1) 第74回全国茶まつり鹿児島大会**【日 程】**

	月 日	場 所
全国茶品評会	8月25日（火）～28日（金）	鹿児島市オロシティホール
褒賞授与式	11月13日（金）	鹿児島サンロイヤルホテル

【出品点数等】

	普通煎茶4kg	かぶせ茶	玉露	てん茶	総計
出品茶数 県	3	28	3	1	35
全体	108	104	119	171	987
出品都府県数	14	7	8	8	20

8 地区茶業組合等活動助成事業（継続）

地域における組合活動の推進と「安全安心な伊勢茶づくり運動」、「伊勢茶リフレッシュ運動」、「伊勢茶リーフの需要拡大事業」への取り組みを強化するため茶業組合等へ助成しました。

9 後継者等育成組織助成事業（継続）

後継者育成の重要性に鑑み、後継者等育成組織の活動を支援助成しました。

（県茶業青年団、県茶生産青年会、県手もみ茶技術伝承保存会、日本茶インストラクター協会三重県支部）

- (1) 第67回全国茶審査技術競技大会（三重県茶業青年団） 中止
- (2) 第37回全国茶生産青年茶審査技術競技会（三重県茶生産青年会） 中止
- (3) 第28回全国手もみ茶振興大会（三重県手もみ茶技術伝承保存会）
 全国手もみ茶品評会のみ開催 7月29日（水） 静岡県島田市
 総出品数 104 三重県出品 1

10 茶情報等の発行（継続）

茶情報（年2回）を発行しました。

（消費者に信頼される伊勢茶づくり）

11 「安全安心な伊勢茶づくり運動」推進事業（継続）

食品衛生法の改正に伴う新基準に円滑に移行できるよう、県当局と協議し茶情報に食品衛生法の改正内容の概要を掲載しました。

関係組織の令和2年度活動状況と令和3年度活動計画の概要紹介

伊勢茶推進協議会

県内市場（全農みえ、三重茶農協）、三重県茶業組合連絡協議会、三重県茶業会議所（監事対応先組織）で組織構成し、伊勢茶の啓蒙宣伝活動と消費拡大、及び安全安心な生産流通を図っています。

○令和2年度活動状況（令和2年4月1日から令和3年3月31日）

コロナ禍で活動が制限されたが伊勢茶の情報発信を行った。

国の茶販売促進緊急対策事業を活用し、県内観光地・首都圏でのサンプリング活動等を通じて流通関係の在庫軽減を図った。

(1) 広告宣伝対策

- ① SNS ツールを活用した情報発信 伊勢茶インスタグラム、Facebook、ツイッター
- ② 野立看板の管理（継続申請、修繕等）

(2) 消費・販売宣伝対策

- ① 茶柱タツの管理 ② 新商品の施策 ③ 販促資材作成（伊勢茶しおり）

(3) 生産対策

- ① JGAP生産管理システム機能改修
- ② 安全・安心伊勢茶づくり支援（市場出荷検査袋と茶出荷表・製茶記録用紙）

○令和3年度計画（主な新企画）

コロナ禍、全国的なイベント活動等の自粛が予想されるため、本年はSNS・ECツールを中心とした宣伝・販促活動を積極的に行う。

- ・伊勢茶通信販売サイト制作及び運営（伊勢茶インスタグラムと連動）
- ・伊勢茶マイボトル普及活動（三重県のマイボトルキャンペーンと連動）

三重県の令和3年度計画

三重県では、厳しい茶業界の現状を踏まえて、茶業振興指針の改定や伊勢茶消費拡大緊急推進事業が実施されます。その概要を以下のとおり紹介します。

○三重県茶業振興指針の改定

(1) 新しい計画の策定趣旨

平成23年策定（平成25年一部改定）の三重県茶業振興指針について、これまでの成果や課題、茶業を取り巻く情勢の変化などを踏まえて全面的に見直し、伊勢茶振興に向けた新たな計画として策定

(2) 新しい計画の方向

茶業経営体の経営発展に向け、まず県内を中心に日本茶の消費拡大に取り組み、その消費を伊勢茶の需要への転換を図ることで、伊勢茶の販売拡大による経営体の所得向上につなげるための計画

(3) 計画の期間

令和4年～13年の10年間。概ね5年毎、また情勢の変化等踏まえ、見直す。

※茶業会議所では、計画検討会の参画や懇話会への会員代表の参加により、よりよい計画策定に提言を行っていきます。

○伊勢茶マイボトルキャンペーンの展開

県内において伊勢茶の消費拡大を図るため、マイボトルを使って簡便な方法で本格的な緑茶が楽しめるティーバッグを活用した飲み方をキャンペーンとして推進します。キャンペーンの実施にあたっては、県内企業に対し伊勢茶ティーバッグを試供品として配付し、働くシーンで伊勢茶の飲用を促します。

小売店等においては、店頭においてキャンペーンのポスター、POP等の掲出にご協力いただき、伊勢茶商品の消費拡大を図ります。

- ・キャンペーン開始時期 令和3年8月19日（木）
- ・協力依頼店等 県内のスーパー等量販店、産地直売所・道の駅、茶専門店等
- ・協力店舗対象要件 三重県産の茶（伊勢茶）を一品以上取扱うこと。

※茶業会議所では、伊勢茶認証店をはじめ関係者がこのキャンペーンに協力していきます。



県庁で「伊勢茶マイボトルキャンペーン」キックオフイベント

○三重県立総合博物館（MieMu）で、伊勢茶企画展（10/30～11/14）を実施

※茶業会議所では、伊勢茶の歴史、文化的価値を発信する機会として協力していきます。また、本年度の伊勢茶振興大会についても、コロナ禍以前のような大会開催は難しい状況ではありますが、企画展の開催期間にあわせて、近隣会場で開催出来るよう準備を進めてまいります。

和のこころを伝えるパッケージ

お茶の小袋、茶缶、ギフト箱、シール等を取り扱っています。

総合カタログもございます。お気軽にお声がけ下さい。

お電話・FAXの際は、お名前、住所、電話番号をお願いします。

茶袋・茶缶・ギフト・シール・その他各種商品企画制作



株式会社 **タマヤ**
三重県総代理店

有限会社 **村 幸**

〒515-0025

三重県松阪市和屋町330-4

TEL(0598)28-2250

FAX(0598)28-4778

(土・日・祝日を除く9:00～17:00)

トピックス

(1-1月以降の主な出来事)



緊急販売促進事業（令和2年度補正予算）の実施状況

令和2年度茶販売促進緊急対策事業

県内では、県茶商工業協同組合、伊勢茶推進協議会等県域5団体、鈴鹿市茶業組合など地域3団体が実施し、約10億円相当の茶が試飲用等として配付されました。需給バランスへの刺激（在庫整理）には一定の効果があり、本年産茶の価格にも好影響を与えたと評価されます。一方で、これまでにない大量のサンプル提供が小売店等に負の影響も与えたことは、生産から販売までの関係者による一体的活動を日頃から意識している県茶業界としては反省材料となりました。

それでも、伊勢茶の美味しさへの驚きの声やティーバッグの購入希望の声が事業実施団体に寄せられていることは、今後の伊勢茶の販売促進に希望を与えるものとなりました。

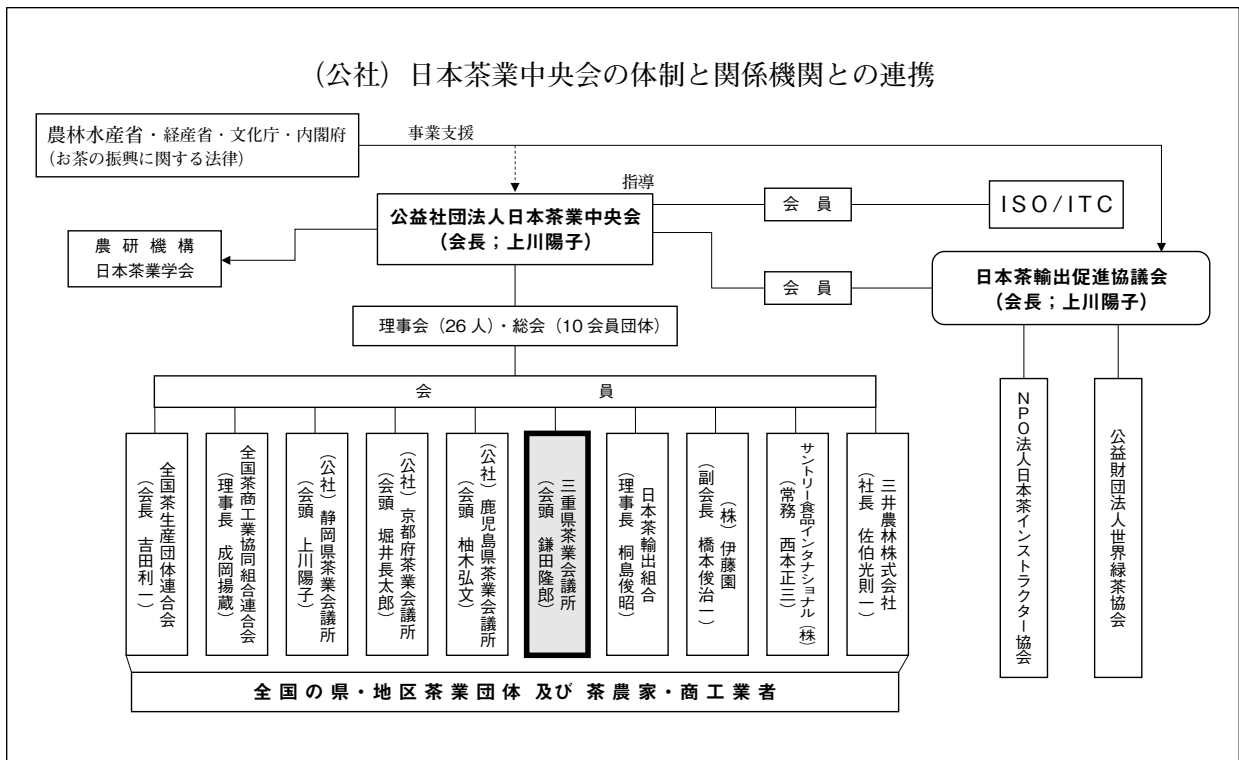


日本茶業中央会への加入

令和3年3月12日理事会の承認を経て、三重県茶業会議所は、令和3年度からの新規会員として日本茶業中央会に加入しました。これに伴い、鎌田会頭は理事に就任しました。

なお、同時に、民間の株式会社伊藤園、サントリー食品インターナショナル株式会社、三井農林株式会社が新規会員として加わり、日本茶業中央会10会員の団体となりました。

三重県茶業会議所としましても、主産県である静岡県、京都府、鹿児島県の茶業会議所と肩を並べて、日本の茶業発展のための意見具申や官民の情報収集等にさらに努めてまいります。



神宮奉納2年ぶりの隊列で、マスコミ等に情報発信

令和3年4月22日 伊勢神宮（内宮）に伊勢茶（新茶）の奉納も今年で18回目を迎えました。

今年も新型コロナウイルス感染症の拡大への対応が必要となりましたが、人数制限のうえ三重県茶業会議所会頭、三重県手もみ茶技術伝承保存会会長など約10名が、昨年は出来なかった隊列を組んで奉納を行い、日頃の感謝と今年の茶業の盛況とともに新型コロナウイルスの早期終息を祈願いたしました。

マスコミの取材やSNSでの発信依頼等もあり、伊勢茶の情報発信として側面での効果を改めて感じさせられました。



三重県議会に茶議員連盟設立

令和3年6月30日、伊勢茶の魅力発信や茶業と茶文化の振興を目指すことを目標として、三重県議会の議員有志（超党派で43人）により「県議会茶業及びお茶の文化振興議員連盟」を発足しました。

鎌田会頭も、設立総会に出席しご挨拶していただきました。

議員連盟では、伊勢茶の伝統や文化が県民に深く浸透し、生活に身近なものになるような取り組みを実践していきたいとのことです。

令和3年3月5日に県議会議員を対象としたお茶の淹れ方教室もきっかけになったと思います。協力いただいた萩村様、茶業青年団の皆さまありがとうございました。



三重県茶業会議所茶業振興費徴収規定

三重県茶業会議所（以下「会議所」という。）の運営並びに事業推進のため茶業振興費を次により徴収する。

1. 茶業振興費の賦課金

三重県内で生産された荒茶1kgについて

荒茶割（県内県外を問わず売手）3円、買入割（県内県外を問わず買手）3円

2. 徴収方法等

(1) 県内茶市場で取引した茶

荒茶割3円、買入割3円を茶市場が徴収代行し、6円を茶市場が会議所に納入する。

ただし、徴収額がその年度の茶市場荒茶取引量から計算した額に達しないときは、その差額（荒茶取引量から計算した額－徴収代行額）を茶市場負担の茶業振興費として茶市場が会議所に納入する。

(2) 県内茶市場外（県内茶商工業者）で取引した茶

茶割3円を茶商工業者が徴収代行し、茶商工業者は買入割3円を加算して6円を会議所に納入する。

(3) 茶生産者が県内茶市場、県内茶商工業者等以外（直売又は県外茶市場、県外茶商工業者等）に販売した茶については1kg当たり6円を茶生産者が会議所に直接納入する。

(4) (2)、(3) については、茶業振興費の徴収額（推定額）を割当てることができる。

3. 納入方法

茶業振興費の納入は、7月、9月、12月、2月の各月末日に各期間分を会議所に納入し、2月末日以降の分は年度末に納入する。

4. 付 則

- (1) この規定は、毎年度の会議所総会において当該年度の実施について承認を得なければならない。
- (2) この規定は、平成12年度産茶から実施する。

〔振 込 先〕（郵便振込の場合）

口座 00870－6－91091
口座名義 三重県茶業会議所

（銀行振込の場合）

百五銀行県庁支店 普通預金 №3310
口座名義 三重県茶業会議所
会頭 鎌田 隆郎

深 謝

本年4月、三重県茶業会議所 副会頭 原 昭義 様が
お亡くなりになりました。

前年度までは茶商工業協同組合理事長としても茶商工業界をリードし、
三重県茶業界の発展にご尽力いただくとともに、

三重県茶業会議所の役員として
伊勢茶の振興に取り組んでいただきました。
ここにあらためて生前の御厚誼に深謝し
心からお礼申し上げます。

大事な茶樹を病虫害から守る！！

三重県農薬商業協同組合

理 事 長 中 村 剛 明

副 理 事 長 青 木 貴 行

副 理 事 長 加 藤 眞 八

事 務 所 津市桜橋 1 丁目649番地
T E L 059-225-7617
F A X 059-225-5341

おいしいお茶に最適の肥料を！！

三重県肥料商業組合

理 事 長 加 藤 眞 八

副 理 事 長 九 鬼 十三男

副 理 事 長 今 谷 勝

常 務 理 事 丹 羽 通

事 務 所 津市桜橋 1 丁目649番地
T E L 059-225-5341
F A X 059-225-5341

OCHIAI

もっと手早く、高度な作業。さあ、あなたの茶園に確かな未来を築こう。

**NEW**

乗用型摘採機 (コンテナタイプ)

OHC-11VB・33VB型■コンテナ容量 / 11VB型 : 2.2m³、33VB型 : 2.8m³

Vブローブラシ方式により
高速摘採が可能に!
大容量コンテナ摘採機!

NEW

乗用型摘採機 (コンテナタイプ)

OHC-5DVBⅡ型
(低床タイプ)■コンテナ容量 / 1.6m³

傾斜地に強い!
低い運転席で
バッグンの安心感!



茶摘機・茶園管理機

**落合刃物工業株式会社**

本社・工場 / 静岡県菊川市西方58 ☎(菊川)0537-36-2161 (代)FAX35-4643
 関西亀山営業所 / 三重県亀山市布気町宇山之下1500 ☎(亀山)0595-82-0505
 九州福岡営業所 / 福岡県八女市大字室岡449-1 ☎(福岡)0943-25-7010
 九州鹿児島営業所 / 鹿児島県霧島市溝辺町崎森2958-1 ☎(鹿児島)0995-64-1122
<http://www.ochia-i.co.jp/>

2005 750

KAWASAKI

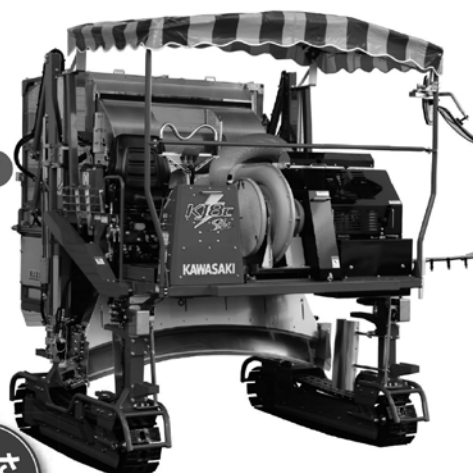


新型コントローラー搭載の乗用型防除機でスマート農業に対応!

New!!
KJ8c
KJ8C-SJ SF



●新型コントローラ画面

刈高さ
データ

KJ54

散布量
データ

スマート農業対応の摘採機や防除機を使用して茶園作業をすれば、自動的に作業情報がクラウドに送信されます。

Agrion × KAWASAKI

農業日誌アプリ **Agrion**

※Agrionはライブリッツ株式会社の農業日誌アプリです。

農業日誌アプリ『アグリオン』と連携し、スマホで作業の登録確認ができます!



茶園で今から行う作業の内容を入力できます。摘採・更新・施肥・防除・深耕など茶園の管理作業を茶園でスマホに入力できますので、入力忘れを無くすことができます。

昨年の作業内容や他の茶園の作業内容と比較することも簡単です。別の場所で作業をしている方の作業内容もリアルタイムで見ることができます。もちろん自宅のパソコンで見することも可能です。

※Agrionの詳細はQRコードで



登録した作業データをクラウド経由でデータキーパーに送信できます!

アグリオンからデータを取り込めますので、トレーサビリティのデータの再入力が必要ありません。

カワサキ機工株式会社

本部 〒436-0005 静岡県掛川市伊達方 810-1 TEL 0537-27-1791 FAX 0537-27-1716